

東京マラソンは、第1回（2007年）の開催から年々、参加希望者が増加傾向にある人気あるマラソン大会です。東京陸協では、主管団体として、ランナーの安全性、記録向上などを支えるため沿道に多数の競技役員を配し体制を整えています。競技運営においても関係団体と連携を取りつつ緻密な運営管理を行うため、マラソンコースを分割しブロック制を取り入れています。

責任者（ブロック長）を指定して、エリアにおける連携を充実させ、より安全性の高い競技運営を目指します。

東京マラソン2017 ブロック長指定競技役員

スタート



坪内基治

(立川市陸協)

新宿・飯田橋



雨宮二六

(有楽陸友会)

神田・日本橋



片岡裕介

(みずほファイナンシャル)

水天宮・人形町



石井公一

(東京ラビッツ)

蔵前・浅草



播磨良和

(文京区陸協)

両国



池田演之

(定通陸上ク)

清澄・門前仲町



菅野利幸

(世田谷私学陸上)

銀座・有楽町



矢作和昭

(葛飾区陸協)

日比谷・丸の内



古澤幸男

(三鷹市陸協)

芝・高輪



峰尾公次

(八王子市陸協)

10km フィニッシュ



村田延雄

(警視庁陸上ク)

マラソンフィニッシュ



山口賢司

(八王子A C)

(公財)東京陸上競技協会

総務委員会 広報部